

たちばな保育園 親子コンサート 7/8(木)

たちばな保育園の保護者会の主催で、ヤマハ湯河原センターによる親子コンサートが開催されました。みんな知ってる大好きな音楽や、初めて耳にする音楽に園児たちはノリノリ♪

この日はオーストラリア・ポートスティーブンス市から来ていた学生も遊びに来てくれて、英語の歌を披露してくれました。

◆英語版“イツツ ア スモールワールド”

◆“小さな世界”をみんなで大合唱♪



消防操法大会 6/27(日)

前日から降り続く雨というコンディションの中、2年ごとに開催される湯河原町消防操法大会が行われ、町内9個分団の精鋭たちが、日ごろの訓練の成果を競い合いました。

今大会の優勝チームは県大会にも出場するとあって、いつもまして、熱のこもった演技だったように感じました。

優勝したのは第6分団(鍛冶屋地区)ですが、どの分団も、その演技から感じ取れる、鍛え抜かれた技術、体力、精神力は、地域の皆さん的生命と財産を守る消防団として、頼もしい限りでした。



◆“火点は前方の標的”

少年少女砂の芸術大会 7/11(日)

ちびっ子芸術家34チーム455人が大集合。砂まみれになりながら、砂浜のキャンバスに思い思いの作品を作り上げました。最優秀賞は宮上Aチームの『きのこの冒険』でした。おめでとうございます。



◆みんなで協力し合いながら



◆6年生と幼稚園児による“仲良しうさぎのキャラットはこび”

東台福浦小学校・福浦幼稚園 合同運動会 6/26(土)

ときどき小雨がちらつく中、全国的にもめずらしい、小学校と幼稚園の合同の運動会が行われました。

各学年の人数が少ないということもあって、小学生と幼稚園児や、複数の学年と一緒に参加する種目が多いのも、この運動会の特徴です。

小学生のお兄さんお姉さんが、低学年の子や幼稚園児を頼もしくリードする姿がとても印象的な運動会でした。

COFFEE BREAK

▶ポートスティーブンスの学生の茶道体験に同行したときのことです。“広報ゆがわら”という腕章を付けて写真を撮っていたところ、オーストラリア人の女の子から「この腕章は何?」と聞かれ、「広報紙を作っているんだよ」とてんてこ舞いながら会話をしました。▶そのあとも何ともない会話をしていると、私の年齢を聞かれたので、「いくつに見える?」と逆にたずねると、「18歳」と言われました。実際には31歳の私を見て、日本人ならお世辞を差し引いても18歳だとは答えないでしょう。▶なんだか若く見られて単純にうれしく思いつつ、文化の違いにちっぽけに触れることができたような気がしました。（か）